

668 回例会 2月19日午後5時～ 於/日本山岳会集会室 秘蔵映像「山男 芦峠の人々」をみる 解説/平野幹雄・三水会幹事

日本山岳会が秘蔵している映像を鑑賞します。第1弾は「山男 芦峠の人々」です。立山の山麓にある芦峠には、“仲語”といわれたガイドが集団で住んでいました。立山信仰に導く人たちです。手が空けば、強力、狩猟、炭焼き、山菜取りなどで働きました。映画「剣岳 点の記」にも登場します。映像は、長い建築材を束にして担ぎ上げる強力で始まります。平野幹雄・三水会幹事に解説をお願いしました。平野会員は、大手化学会社で富山勤務したことから、立山・芦峠への造詣を深めました。資料映像委員会の前委員長/荒井真二さん、三水会会員でもある川島新太郎さんに協力いただきました。

669 回例会 3月18日午後5時～ 於/日本山岳会集会室 講師/小嶋一男が語る「極北・未知への挑戦」

日本大学山岳部 OB だ。話は遡る。1965年に印パ戦争のあおりでヒマラヤへの道を閉ざされ、グリーンランドに目標を切り替えた。登山用の荷物を登山口まで搬送するため、犬ぞりの活用を決めた。その犬ぞり担当として本隊より早く、グリーンランドに入ったのが小嶋だった。68年、日大隊は日本人として初めてグリーンランド氷床の横断に成功。小嶋隊員は犬ぞりの第一人者になっていた。やがて世界最大の犬ぞりレース、アラスカの「アイディアロッド国際犬ぞりレース」に7回出場した。そしてシベリアからグリーンランドまで約2万2,000kmの冒険に挑む。小嶋一男をそこまで駆り立てたものはなんだったのだろうか。



現地集会 2月22日(土) 東京を歩く/富士塚めぐり

東京を歩こう、をテーマに、都心でのウォーキングを続けています。知っているようでも、まだまだ未知のスポットがたくさんあります。「富士塚」に“登ります”。<集合>午前9時30分/JR 新宿駅西口改「西口交番前 <コース>新宿駅→青梅街道→成子天神/鳴子富士→都庁→明治神宮→東郷神社→千駄ヶ谷→鳩森八幡神社→新国立競技場→神宮外苑→いちょう並木→青山通り→高橋是清公園→有楽町線/永田町→同/護国寺→護国寺/音羽富士 ※距離/鳴子神社～音羽富士 約10km ※富士塚だけでなく、新国立競技場、高橋是清公園などに立ち寄ります。あと反省会。参加費400円(保険代等)係り/高橋重之

現地集会 3月22日(土) 入間加治丘陵

すっかりお馴染みになった加治丘陵です。関東平野と山地との境、標高の一番高い所は入間市と青梅市・飯能市境付近の203.6mです。桜山展望台は遊歩道沿いにあり、加治丘陵散策の中心として利用されています。詳細未定。係り/中村直樹

1月の報告

危惧される「高尾にシカの害」の情報共有化を進める

667 回例会1月15日 講師/「高尾の森づくりの会」松川征夫、山崎勇

活動している高尾・小下沢でシカを見たとの情報が寄せられたのは 2010 年頃でした。動物カメラを設置しました。8 か所で定点観測を続けています。映像を初めて捉えたのは 13 年 4 月。以降、映像回数は急激に増えています。16 年は 22 件、19 年は 176 件と、この 3 年で 8 倍増!! このような状況があと数年も続くと奥多摩や丹沢、秩父のように深刻な状況になる可能性があります。カモシカもふえています。さまざまな動物をとらえています。アライグマが増えています。テンは夏になれば減少します。涼しさを求め高所へ移動するのでしょうか。アナグマは、1~3 月は穴の中で冬ごもり。「高尾の森づくり」は 2001 年に始まりました。来年 20 年を迎えます。およそ 190 人の会員が毎月第二土曜日に定例作業を実施しています。「針葉樹 50・広葉樹 50」の多様で豊かな森を目標に、間伐、下草刈り、作業道づくり、枝打ち、植栽した木の手入れなどを行っている。

現地集会 1月13日(月)子の権現/14日(火)関八州見晴らし台

令和2年の新年山行は、ねずみ年にちなんで奥武蔵の子の権現を中心に歩いた。1月13日(月)9時45分西武飯能駅集合、バスで名郷の小殿に移動。バス停のすぐ先に登山道。いきなり結構な急登だ。新年早々の初汗かき。竹寺への鞍部につき巻道で竹寺直行組と、鐘楼のある尾根組に分かれる。竹寺到着昼食。茅の輪をくぐってお参り。甘酒がふるまわれていたよう。竹寺はかつて三水会でよく通われていた由。ここからアップダウンの道を進んで子の権現へ。お参りの人が多い。鐘楼のある634mの山頂でスカイツリーを探すがガスっていて見えず。西吾野駅への道を下る。宿泊組と当日組に分かれ、宿泊者は「休暇村奥武蔵」へ。温かい風呂と御馳走で改めて新年会。

翌14日(火)は、当日参加者5名で西吾野から高幡不動へ登る。新年と関東三大不動の一つということでお参りする人が多い。大イチョウを眺めてから、関八州見晴らし台へ登る。山頂からはガスで遠望が利かず富士山



は見えなかったが、奥武蔵と奥多摩の山並みが良く見えた。大岳、御前山、蕎麦粒、三ツドツケ、岩茸山等々、かつて登った山々。帰りは西吾野駅へ来た道を下った。

◇コースタイム▽13日、飯能駅09:55-(バス)-10:38小殿10:45出発-分岐11:40-竹寺(お昼)11:50~12:30-豆口峠(神送り場)12:55-子の権現14:00~14:25-小床橋(解散)15:20-西吾野駅15:35。▽14日/西吾野駅10:10-11:15石地蔵-高山不動11:50~12:17-関八州見晴らし台(お昼)12:50~13:30-15:10西吾野駅◇参加者/13・14日両日参加、児島和夫、清登緑郎(14日朝帰還)、征矢三樹、高橋満男、橋本雅子、平野幹雄。13日のみ参加、北口マリ子、高橋郁子、田中恵美子。

2020年現地集會予定 1月末日までに征矢にお知らせください

2020年現地集會の予定表がまとまりました。参加ご希望の方は1月末日までに征矢までご連絡ください。現時点での参加希望をお知らせください。〒158-0085 世田谷区玉川田園調布1-19-12-403 征矢三樹 E-mail soyamiki@td5.so-net.ne.jp FAX 03-6886-4392 ☎ 080-3558-3250

月	難易度	対象	日程	係り
2月	★	東京ウォーク/富士塚巡り。都内にある富士塚を巡ります。	2月22日(土)	高橋重之
3月	★	加治丘陵/西武線北口～加治丘陵～桜大展望台～仏子。	3月22日(土)	中村直樹
4月	★★	葛城山・金剛山・南北朝時代の千早城跡・世界遺産百舌鳥古市古墳群・博物館・堺の街の旅。大阪入山班と奈良入山に分かれて交差縦走。国民宿舎葛城高原ロッジ・堺市内宿泊。	4月26日(日)～28日(火)	遠藤、北口
5月	★★	信越トレイル袴岳(ブナとみすなら)と小布施町雁田山/飯山駅集合・長野駅解散	5月14日(木)・15日(金)	増田達治
6月	★	旧甲州街道(高尾から小仏峠を経て相模湖)JR高尾駅集合。	6月5日(金)	高橋満男
7月	★★★	上州トレイル。谷川岳、万太郎山、仙ノ倉山、平標山。/谷川岳肩の小屋、平標山の家泊。上毛高原集合、越後湯沢解散。	7月26日(日)～28日(火)	征矢三樹
9月	★	あんころもちと薬湯の会/JAC上高地山研	9月5・6日(土日)	勝田、川俣
10月	★★	西上州(中里諏訪山・ひたげ山)/群馬県上野村不二野屋泊。	10月15日(木)・16日(金)	橋本雅子
11月	★	三浦半島荒崎海岸から小松が池/衣笠お太幸懇親会	11月29日(日)	吉田正隆
12月	★	厚木鷲尾山(日本初一等三角点)と八菅山ハイク/忘年懇親会	12月21日(月)	征矢/増田
1月	★	新年山行。鶴岡八幡宮参詣と鎌倉衣張山、名越切通し(または朝夷奈切通し)/新年懇親会	1月12日(火)	増田達治

緑爽会からのお知らせ

緑爽会から2月例会の案内をいただきました。田淵行男さんと交流の深かった久保快哉さんのお話です。ぜひ、ご参加ください。

◇日時/2月25日(火)14時～◇場所/日本山岳会104号室

◇演題「田淵さんご夫妻との思い出」◇講師/久保快哉氏

講師久保氏は「田淵行男記念館友の会」運営委員、「日本自然保護協会」自然観察指導員、「日本チョウ類保全協会」会員、元「日本鱗翅学会」会員。「安曇野のナチュラリスト」として知られた田淵行男と、蝶の採集、研究を通して、昭和32(1957)年以来30年以上にわたる交流がありました。田淵行男の雪形の研究(『山の紋章雪形』)では全国の蝶の友人や知人に声をかけて各地の雪形の調査に協力したり、『大雪の蝶』の出版では一緒に調査を行ったりされました。問合せ/富澤克禮 Email/tomizawa-katsunori@nifty.com TEL 042-324-4040、090-2226-2821

会員異動

◇入会/松川征男(15363)

◇訃報 村山裕嗣 1月13日午後4時に逝去されました。享年72。残念です。ご冥福をお祈り申し上げます。

三水会便り 第484回 発行2020年2月1日
東京都千代田区四番町5-4 日本山岳会三水会
便り担当 北口マリ子、文責/高橋重之